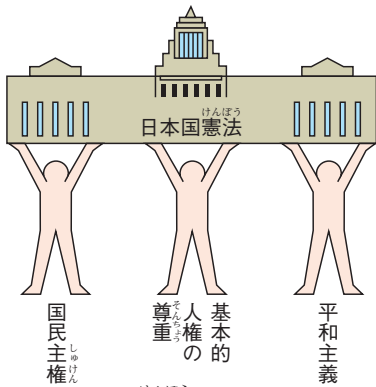




# 憲法とわたしたちの暮らし



	日本国憲法	大日本帝国憲法
制定	1946年11月3日公布 1947年5月3日施行 (憲法記念日)	1889年2月11日発布 1890年11月29日施行
主権者	国民	天皇
基本的 人権	おかしことのできな い永久の権利	法律での範囲内だけ で認める
軍隊	戦争の放棄	天皇の軍隊、兵役
国会 内閣 裁判所	衆議院・参議院 国会に対して責任 独立して裁判	衆議院・貴族院 天皇に対して責任 天皇の名で裁判

- 天皇は、日本国の象徴であり、日本国民の統合の象徴であって、この地位は、主権を持つ日本国民の総意にもとづく。
- 天皇は、国の政治についての権限はいっさい持たず、内閣の助言と承認にもとづいて、次の仕事(国事行為)を行う。
  - 内閣総理大臣・最高裁判所長官の任命
  - 憲法改正、法律や条約の公布
  - 国会の召集、衆議院の解散 など

▲㉗日本国憲法の3つの原則

▲㉘日本国憲法と大日本帝国憲法

▲㉙日本国憲法での天皇の地位と仕事

## 1 日本国憲法の特徴

(1) 日本国憲法は、1946年11月3日に公布され、翌年5月3日に施行された。5月3日は、憲法記念日として国民の祝日(㉚)になっている。

(2) 日本国憲法の3つの原則(㉗)

- ① 国民主権…主権は、国民にある。政治の主人公は国民であり、政治は国民の考えによって進められる。
- ② 基本的人権の尊重…国民が生まれながらに持つ権利を保障する。
- ③ 平和主義…二度と戦争をしない。

(3) 日本国憲法と大日本帝国憲法とのちがい(㉘)

- ① 主権…日本国憲法では国民にある。大日本帝国憲法では天皇にあった。
- ② 基本的人権…日本国憲法ではおかしことのできない永久の権利として保障している。大日本帝国憲法では法律の範囲内で認められていた。

1月1日	元日
1月の第2月曜日	成人の日
2月11日	建国記念の日
2月23日	天皇誕生日
春分日	春分の日
4月29日	昭和の日
5月3日	憲法記念日
5月4日	みどりの日
5月5日	こどもの日
7月の第3月曜日	海の日
8月11日	山の日
9月の第3月曜日	敬老の日
秋分日	秋分の日
10月の第2月曜日	スポーツの日
11月3日	文化の日
11月23日	勤労感謝の日

▲㉚国民の祝日

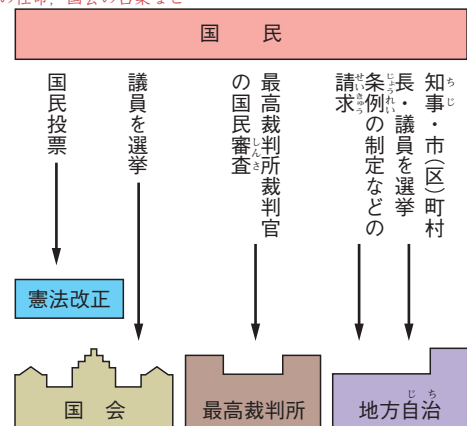
## 2 国民主権

(1) 天皇の地位と仕事(㉙)

- ① 天皇は、日本の国や国民全体のまとまりの象徴である。
- ② 天皇には、国の政治に関する権限はなく、憲法で定められた仕事(国事行為)だけを、内閣の助言と承認にもとづいて行う。

(2) 国民主権(㉚)

- ① 国会が憲法改正を発議したあと、国民投票で過半数の賛成があれば、憲法の改正ができる。
- ② 国会に対しては、選挙で議員を選ぶことができる。
- ③ 最高裁判所に対しては、裁判官の国民審査を行い、裁判官が適任か不適任かを判断することができる。
- ④ 地方自治においては、都道府県知事、市(区)町村長、地方自治を行う都道府県や市(区)町村を、地方公共団体(地方自治体)という議会の議員を選挙で選ぶことができる。また、条例の制定などの請求を出すことができる。



▲㉚国民主権



# やってみよう

いくつ正しく  
できたかな？

1回目

問/21問

2回目

問/21問

## 1 用語をチェックしよう 次の用語を書こう。

- (1) 日本国憲法の3つの原則の1つで、主権が国民にあること。 (1) \_\_\_\_\_
- (2) 日本国憲法の3つの原則の1つで、国民が生まれながらに持つ権利を保障すること。 (2) \_\_\_\_\_
- (3) 日本国憲法の3つの原則の1つで、二度と戦争をしないこと。 (3) \_\_\_\_\_
- (4) 1889年2月11日に発布された憲法。 (4) \_\_\_\_\_
- (5) 日本国憲法で、日本の国や国民全体のまとまりの象徴(しるし)とされている人物。 (5) \_\_\_\_\_
- (6) (5)が行う、憲法で定められた仕事。 (6) \_\_\_\_\_
- (7) (6)の仕事に対して、助言と承認を行う国の機関。 (7) \_\_\_\_\_
- (8) 国会が憲法改正の発議をしたあと、国民に改正の賛否(さんび)を問うために行われること。 (8) \_\_\_\_\_
- (9) 最高裁判所の裁判官に対して、国民が行う信任投票。 (9) \_\_\_\_\_

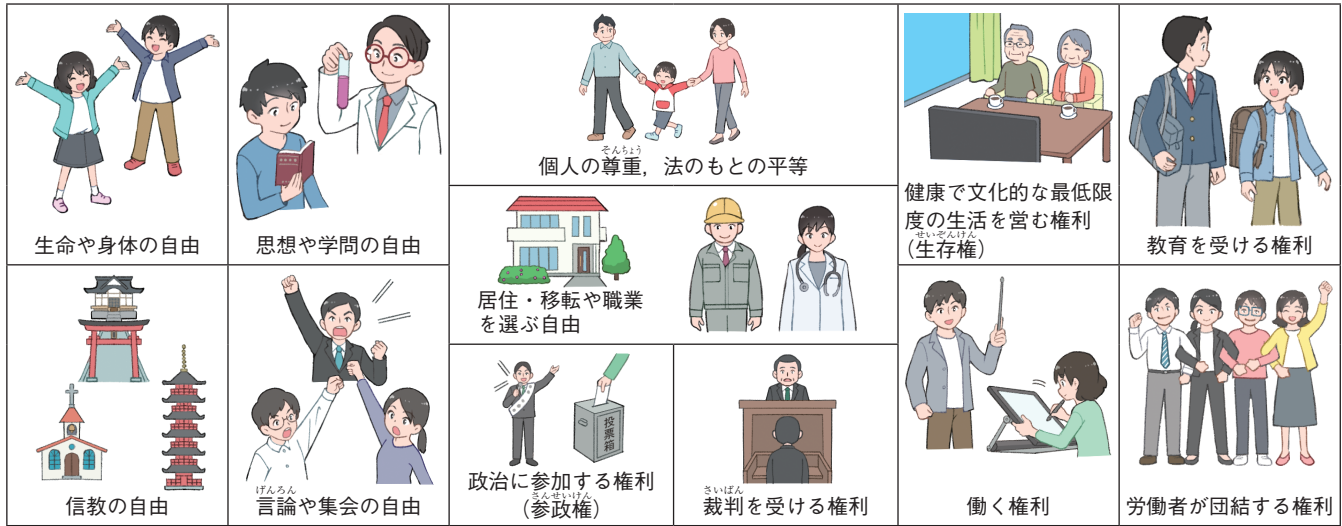
## 2 日本国憲法の特徴 次の文中の□にあてはまることばを書こう。

- (1) 大日本帝国憲法を改正してつくられた□は、1946年に公布され、1947年から施行された。 (1) \_\_\_\_\_
- (2) □とは、主権が国民にあるということである。 (2) \_\_\_\_\_
- (3) □の尊重とは、人間らしく生きるための権利を保障するということである。 (3) \_\_\_\_\_
- (4) □とは、二度と戦争をしないということである。 (4) \_\_\_\_\_
- (5) 主権は、日本国憲法では国民にあるが、大日本帝国憲法では□にあった。 (5) \_\_\_\_\_
- (6) 日本国憲法では、基本的人権は、おかしことのできない□の権利として保障されている。 (6) \_\_\_\_\_

## 3 国民主権 次の問いの答えを書こう。

- (1) 天皇は、日本の国や国民全体のまとまりの何であるとされていますか。 (1) \_\_\_\_\_
- (2) 天皇は、憲法で定められた仕事を、どこの機関の助言と承認にもとづいて行いますか。 (2) \_\_\_\_\_
- (3) 天皇は、国会が指名した内閣の最高責任者を任命します。この最高責任者を何といいますか。 (3) \_\_\_\_\_
- (4) 天皇が召集する、国の会議は何ですか。 (4) \_\_\_\_\_
- (5) 国民は、最高裁判所の裁判官に対して、適任か不適任かの信任投票を行います。これを何といいますか。 (5) \_\_\_\_\_
- (6) 国民は、都道府県知事や市(区)町村長、地方議会の議員を選ぶときに、どのような方法で選びますか。 (6) \_\_\_\_\_

1 憲法とわたしたちの暮らし



▲㉑国民の基本的な人権の例

▲3 基本的人権の尊重

(1) 基本的人権の尊重(㉑)

- ① 自由の権利…生命や身体, 思想や学問, 信教, 言論や集会, 居住・移転の自由や, 職業を自由に選ぶ権利。
- ② 平等の権利…個人の尊重, 法のもとの平等。
- ③ 人間らしく生きる権利…健康で文化的な最低限度の生活を営む権利, 教育を受ける権利, 働く権利, 労働者が団結する権利。
- ④ その他の権利…政治に参加する権利, 裁判を受ける権利など。
- ⑤ 新しい権利…知る権利や環境権, プライバシーの権利など。

(2) 平等な社会を実現するため, バリアフリーやユニバーサルデザインが広まってきている。

(3) 社会保障(㉒)

- ① 生存権を守るために, 国が行う制度が社会保障である。
- ② 社会保障には, 年金保険・医療保険などの社会保険や, 最低限の生活ができない人々を援助する公的扶助, 働くことがむずかしい人々の生活を保障・援助する社会福祉, 感染症などを予防する公衆衛生がある。

(4) 国民の義務

日本国憲法に, 子どもに教育を受けさせる義務・働く義務・税金をおさめる義務の3つの義務が定められている(㉓)。

▲4 平和主義

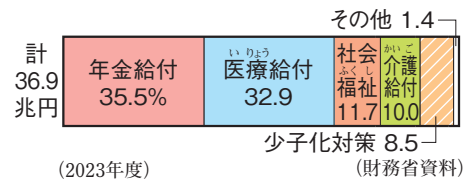
- (1) 日本国憲法前文と第9条(㉔)で平和をちかっている。
- (2) 日本国憲法第9条で, 戦争によって外国との争いを解決しない, そのために戦力を持たないことを定めている。なお, 政府は, 防衛組織である自衛隊は戦力にはあたらないとしている。
- (3) 原子爆弾(原爆)の被害をふたたびくり返さないため, 国会と政府は, 非核三原則(㉕)を確認している。

ちょっともの知り

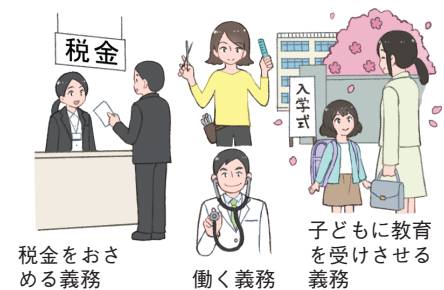
子どもにも権利がある



1989年, 国際連合は「子どもの権利条約」を採択した。これは, 世界中の子どもの教育や生きる権利, 幸福を保障するもので, 日本も1994年にこの条約を認めているよ。



▲㉑社会保障費のうちわけ



▲㉓国民の3つの義務

日本国民は, 正義と秩序の上にたつ国際平和を心から願って, 戦争や, 武力を用いることは, 国々との争いを解決する手段としては, 永久にこれを放棄する。この目的を達するため, 陸海空軍その他の戦力は持たない。国の交戦権は認めない。

▲㉔日本国憲法第9条

核兵器を「もたない, つくらない, もちこませない」

▲㉕非核三原則



## やってみよう

いくつ正しく  
できたかな？

1回目

問/22問

2回目

問/22問

**1 用語をチェックしよう** 次の用語を書こう。

- (1) 生命や身体, 思想や学問, 信教, 言論や集会, 居住・移転の自由や, 職業を自由に選べる権利のこと。
- (2) 個人の尊重, 法のもとの平等などの権利のこと。
- (3) 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利, 教育を受ける権利, 働く権利, 労働者が団結する権利のこと。
- (4) 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利のこと。
- (5) 日本国憲法が保障する, 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を守るために, 国が行っている制度。
- (6) 日本国憲法が定める, 国民の3つの義務。
- 
- 
- (7) 戦争によって外国との争いを解決しない, そのために戦力を持たないことを定めている, 日本国憲法の条文。
- (8) 原子爆弾(原爆)の被害をくり返さないための, 核兵器に対する原則。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- (7)第 \_\_\_\_\_ 条
- (8) \_\_\_\_\_

**2 基本的人権の尊重** 次の文中の□にあてはまることばを書こう。

- (1) 自由の権利としては, 生命や身体, 思想や□, 信教, 言論や集会, 居住・移転の自由や職業を選ぶ自由がある。
- (2) 平等の権利としては, 個人の□, 法のもとの平等がある。
- (3) 人間らしく生きる権利としては, 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利, □を受ける権利, 働く権利などがある。
- (4) 健康で□な最低限度の生活を営む権利を, 生存権という。
- (5) その他の権利としては, 参政権や□を受ける権利などがある。
- (6) 国や地方公共団体(地方自治体)は, 国民の□権利にこたえて, 情報を公開するしくみを整えている。
- (7) 社会保障のうち, 年金保険や医療保険などのしくみを□という。
- (8) 働くことがむずかしい人々の生活を保障・援助するための社会保障として□がある。
- (9) 日本国憲法は, 子どもに□を受けさせる義務, 働く義務, 税金をおさめる義務の3つの義務を定めている。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_
- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_

**3 平和主義** 次の問いの答えを書こう。

- (1) 平和へのちかいは, 日本国憲法のどこ第9条に書かれていますか。
- (2) 戦争によって外国との争いを解決しない, そのためには何を持たないと, 日本国憲法は定めていますか。
- (3) 核兵器を「もたない, つくらない, もちこませない」という, 日本が決めた核兵器に対する原則を何といいますか。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_





# 問題をとこう

得点

月 日



/100点



1 日本国憲法と大日本帝国憲法を比べた右の表を見て、次の問いに答えなさい。(3点×8)

(1) 表中の下線部①について、日本国憲法が施行されたのは、何月何日ですか。また、その日は国民の祝日になっています。何という祝日ですか。

月日( )

祝日( )

(2) 表中の( )a～d)にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

a( )

b( )

c( )

d( )

(3) 表中の( )X)にあてはまる文を「法律」のことばを使って答えなさい。

( )

(4) 表中の下線部②について、このことは日本国憲法の第何条に書かれていますか。第( )条

	日本国憲法	大日本帝国憲法
制定	1946年公布 ①1947年施行	1889年公布 1890年施行
主権者	(a)	(b)
基本的人権	おかしことのできない永久の権利	X
軍隊	②戦力を持たない	天皇の軍隊
国会	衆議院・(c)	衆議院・(d)
内閣	国会に対して責任	天皇に対して責任
裁判所	独立して裁判	天皇の名で裁判

2 日本国憲法について、次の問いに答えなさい。(2点×10)

(1) 右の図1は、日本国憲法の3つの原則を示しています。次のA～Cの文を参考にして、図1中のA～Cにあてはまる原則をそれぞれ答えなさい。

A 政治は、国民が中心となって進められる。

( )

B 人間が生まれながらにして持っている、人間らしく生きるための権利を保障する。

( )

C 二度と戦争をしない。

( )

(2) 右の図2は、図1中のAを具体的に示したものです。図2中の( )①～④)にあてはまることばをそれぞれ答えなさい(2つの( )②)には同じことばが入ります)。

①( ) ②( )

③( ) ④( )

(3) 日本国憲法に定められている、天皇の地位と仕事について述べた次の文中の( )①～③)にあてはまることばをそれぞれ答えなさい(2つの( )①)には同じことばが入ります)。

・天皇は、日本国の( )①)であり、日本国民の統合の

( )①)であって、この地位は、政治の主人公である国民の総意にもとづく。

・天皇は、国の政治についての権限はいっさい持たず、( )②)の助言と承認にもとづいて、この憲法で定められた仕事である( )③)だけを行う。

①( ) ②( ) ③( )

図1

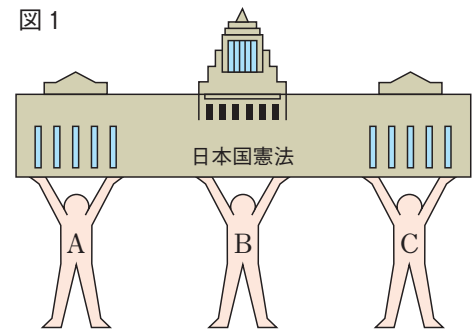
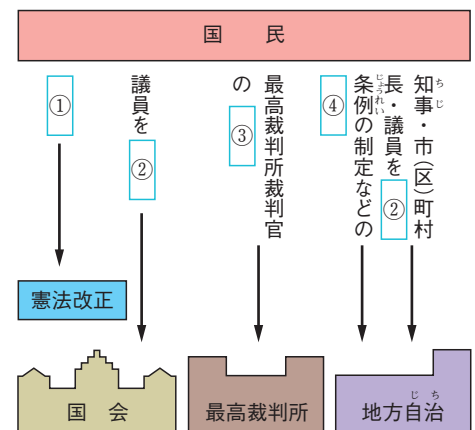


図2



3 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。(3点×12)

わたしたちは、人間らしく生きる権利を生まれながらに持っている。この権利を基本的人権という。日本国憲法第11条は、「国民は、すべての基本的人権を生まれながらに持っている。この憲法が国民に保障する基本的人権は、おかすことのできない **A** の権利として、現在および将来の国民にあたえられる。」としている。基本的人権としては、**a** 個人の尊重・法もとの **B**、**b** 思想および学問の自由、集会・結社および **C** ・出版の自由、居住・移転および職業を選ぶ自由、**c** 政治に参加できる権利や裁判を受ける権利、さらに、**d** **D** で文化的な最低限度の生活を営む権利、**E** を受ける権利、働く権利、労働者が **F** する権利など、多くの条文で国民の基本的人権を保障している。また、国民には守らなければならない義務もある。それは、子どもに **G** を受けさせる義務、働く義務、**H** をおさめる義務である。

(1) 文中の **A**～**H** にあてはまることばをそれぞれ漢字2字で答えなさい。

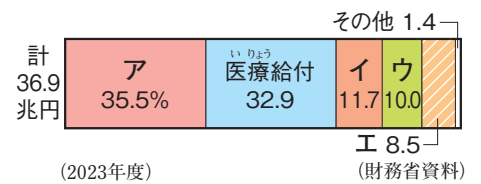
- A( ) B( ) C( )  
 D( ) E( ) F( )  
 G( ) H( )

(2) 次の文は、文中の下線部**a**～**d**のどの権利にあたりますか。それぞれ**a**～**d**の記号で答えなさい。

- ① ぼくの家は、お父さんもお母さんも学校の先生です。でも、ぼくは将来、プロ野球の選手になりたいと思っています。( )  
 ② わたしのいとは、今年18才になりました。いとは、「選挙に行かないで、投票する権利をすでに持っている人が増えているけれど、選挙はわたしたちの願いをかわりに実現してくれる人を選ぶ大切なものだよ。」といて投票に行きました。( )

(3) 文中の **D** で文化的な最低限度の生活を営む権利を守るために、社会保障の制度が整えられました。この制度について、次の問いに答えなさい。

① 右のグラフは、2023年度の国の社会保障費のうちわけを示したものです。年金給付にあてはまるものをグラフ中の **A**～**E** から選び、記号で答えなさい。( )



② 社会保障の制度のうち、老後を安心して過ごすための年金保険や、病気やけがをした場合に適用される医療保険、失業した場合に給付される雇用保険などは何という制度にふくまれますか。( )

4 この問題はちょっとむずかしいよ 次の問いに答えなさい。(4点×5)

(1) 次の日本国憲法第9条の **□** にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

日本国民は、正義と秩序の上にたつ国際平和を心から願って、国権の発動としての **①** と、武力を用いることは、国と国の間の争いを解決する手段としては、永久にこれを放棄する。この目的を達するため、陸海空軍その他の **②** は持たない。国の **③** 権は認めない。

- ①( ) ②( ) ③( )

(2) 現在、日本には陸・海・空の **□** という組織があります。この組織が戦争のために使われないようにすることが大切です。 **□** にあてはまることばを答えなさい。( )

(3) 国会と政府が確認した、次の非核三原則の **□** にあてはまることばを答えなさい。核兵器を「もたない、つぐらない、 **□**」( )



ここで確認  
ピラミッドクラブ

月 日

チェック  
らん

おうちの人 先生

1 次の問いの答えを書こう。

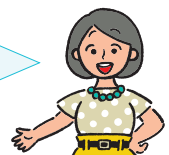
- (1) 日本国憲法が施行された日は、憲法記念日として国民の祝日になっています。憲法記念日は何月何日ですか。 ( )
- (2) 日本国憲法は、政治の主人公は国民であり、政治は国民の考え方によって進められるとしています。この憲法の原則を何といいますか。 ( )
- (3) 日本国憲法は、国民が生まれながらに持っている権利を、おかすことのできない永久の権利として保障しています。この憲法の原則を何といいますか。 ( )
- (4) 日本国憲法は、第9条で、二度と戦争をしないことを定めています。この憲法の原則を何といいますか。 ( )
- (5) 大日本帝国憲法では、主権はだれにありましたか。 ( )
- (6) 日本国憲法では、天皇は日本の国や国民全体のまとまりの何であるとしていますか。 ( )
- (7) 天皇は、憲法で定められた仕事を、内閣の助言と承認にもとづいて行います。この天皇の仕事を何といいますか。 ( )
- (8) 国民は、最高裁判所の裁判官に対して、適任か不適任かの信任投票を行います。これを何といいますか。 ( )
- (9) 日本国憲法は、すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利があると定めています。この権利を何といいますか。 ( )
- (10) (9)の権利を具体化するために、国が整えている制度を何といいますか。 ( )
- (11) (10)の制度のうち、年金保険や医療保険、雇用保険などのしくみを何といいますか。 ( )
- (12) 原子爆弾(原爆)の被害をふたたびくり返さないために、日本の国会と政府が確認している核兵器に対する原則を何といいますか。 ( )

2 次の文は、日本国憲法の前文の一部をやさしく書き直したものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

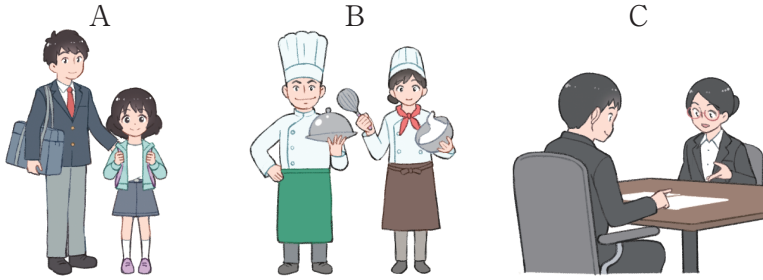
日本国民は、わたしたちと子孫のために、世界の人々となかよく協力し合い、自由のもたらす恵みを国の全体にわたって確かなものとし、政府の手によって①ふたたび戦争の災いがおこることのないように決意し、②主権が国民にあることを宣言して、この憲法を定める。

- (1) 文中の下線部①・②は、日本国憲法の原則について述べています。①・②にあてはまる原則をそれぞれ答えなさい。 ①( ) ②( )
- (2) 文中の下線部①に関して、日本はこの原則を守るために、陸軍・海軍・空軍の戦力を持たないことを定めています。日本には、自国を守るための防衛組織があります。この組織を何といいますか。 ( )

前文にも憲法の原則が書かれているのよ。



3 国民の3つの義務をえがいた左の絵を見て、次の文中の□にあてはまることばや記号を書こう。



(1) Aの絵は、子どもに□を受けさせる義務をえがいたものである。

( )

(2) Bの絵は、仕事について□義務をえがいたものである。

( )

(3) Cの絵は、□をおさめる義務をえがいたものである。

( )

(4) A～Cの義務のうち、権利でもあるものは□である。

( )



◆ 次の文は、国民の権利についての日本国憲法の内容です。

公民

①～⑨の権利に対応するイラストをあとのア～ケから選び、記号で答えなさい。

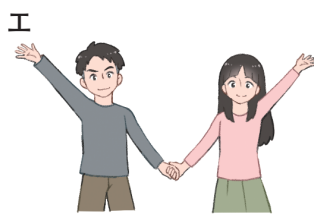
- ① すべての国民は、法のもとに平等であって、人種、考え方、性別、社会的身分や家柄<sup>いえがら</sup>で差別されない。
- ② すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を持つ。
- ③ 集会、結社、および言論<sup>げんろん</sup>、出版その他の一切の表現の自由は、これを保障する。
- ④ 住居の場所や引っ越しを決定すること、職業を選ぶことの自由がある。
- ⑤ 満18才以上の国民によって、国会議員や地方議会議員などを選ぶことを保障する。
- ⑥ すべての国民は、法律が定めるように、その能力に応じて、平等に教育を受ける権利を持つ。
- ⑦ 裁判所において、裁判を受ける権利をうばわれない。
- ⑧ すべての国民は、勤労<sup>きんろう</sup>の権利を持っている。
- ⑨ 奴隷<sup>どれい</sup>のようなあつかいを受けることはない。また、犯罪に対する罰<sup>ばつ</sup>以外では、苦役<sup>くえき</sup>をさせられない。

①( ) ②( ) ③( ) ④( ) ⑤( ) ⑥( ) ⑦( ) ⑧( ) ⑨( )

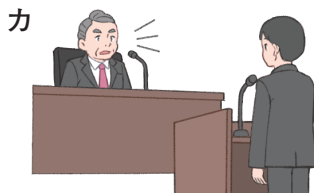
自由の権利



平等の権利



その他の権利



人間らしく生きる権利

